

7 月 4 日

第 1 週分

回覧板

回 覧

平成30年度実施 河津町職員採用試験案内 (大学・短大・高卒 程度)

河津町役場では、下記のとおり職員採用試験を行います。

記

1 試験職種及び採用人員

試 験 職 種	学 歴	主 な 業 務	採用予定人員
一 般 事 務	高卒	一般行政業務	若干名
社 会 福 祉 士	大学卒	社会福祉士業務、一般行政業務 ※任用替等の場合があります。	1 名
技術職（土木）	短大卒	土木の技術的業務、一般行政業務 ※任用替等の場合があります。	1 名

2 受験資格

○高卒程度

一般事務職

平成8年4月2日から平成13年4月1日までに生まれた者で、高校等を卒業した者又は平成31年3月末までに卒業見込みの者

○大学卒程度

社会福祉士

昭和53年4月2日から平成9年4月1日までに生まれた者で、資格を有する者又は平成31年3月末までに資格取得見込みの者

○短大卒程度（専門学校を含む）

技術職（土木）

昭和53年4月2日から平成11年4月1日までに生まれた者で、短大等の土木工学を修めて卒業した者又は平成31年3月末までに卒業見込みの者

○共通事項

日本国籍を有する者及び地方公務員法第16条の欠格条項に該当しない者

裏面に続く

3 試験申込み

申込書を8月6日(月)までに河津町役場総務課へ提出してください。

(受付期間 7月17日(火)～8月6日(月))

試験要項、申込書は河津町役場総務課に用意してあります。

郵便で請求する場合は、120円切手を添付し、宛先を明記した返信用封筒を必ず同封してください。

※申込書を郵送で提出する場合は、8月6日(月)の消印まで受付けます。

4 試 験

第1次試験 平成30年9月16日(日) ※試験会場は静岡県下田総合庁舎(予定)

受付時間 午前8時40分～9時00分

試験内容 職場適応性検査、教養試験(高卒 Logical II、短大卒以上 Logical I)、
専門試験(技術職〈土木〉)

第2次試験 平成30年10月下旬(予定) ※別途通知します

5 採用予定日

平成31年4月1日

6 給与

「河津町職員の給与に関する条例」の規定を適用します。

地方公務員法第16条(抜粋)

第16条 次の各号の一に該当する者は、条例で定める場合を除くほか、職員となり、又は競争試験若しくは選考を受けることができない。

- (1) 成年被後見人又は被保佐人
- (2) 禁こ以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- (3) 当該地方公共団体において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
- (4) 略
- (5) 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

問合せ先 河津町役場総務課(総務係)

電話 0558-34-1913 fax 0558-34-0099



河津バガテル公園

事業再生検討委員会

町民委員募集のお知らせ

～河津バガテル公園事業再生検討委員会公募要領～

1. 目的 河津バガテル公園事業再生のために設置した河津バガテル公園事業再生検討委員会の委員の一部を、町政の意思形成過程に町民が直接参加するため公募します。
2. 公募の数 1～2名
委員任期 平成30年9月（予定）～2年間
3. 募集内容
 - (1) 応募資格 町内在住の年齢20歳以上で、次の要件を満たす方
 - ①町議会議員及び町職員でない方
 - ②平日及び夜間、年間3～5回程度開催する会議に出席できる方
 - ③本町に引き続き3年以上居住してる方
 - (2) 応募方法 提出物していただくもの（様式は任意）
 - ①小論文（600～800字程度）
テーマ「事業再生計画への思い」
 - ②任意様式により、住所・氏名・性別・生年月日・電話番号・現在の職業・職歴（主なもの）・町民となった日
 - (3) 提出方法 河津町役場 企画調整課へ持参していただくか、郵送してください。
※提出された応募書類は返却しません。
 - (4) 応募期間 平成30年7月31日（火） 必着
4. その他
 - 応募書類により選考し、町長が決定します。
 - 選考結果は応募者全員に通知します。
 - 委員謝礼は町の規定により報酬と費用弁償を支給します。
 - 会議は、原則として公開により行います。

5. 問合せ先 ★河津町役場 企画調整課★

(応募先)

- ・住所：〒413-0595 静岡県賀茂郡河津町田中212-2
- ・e-mail：kikaku@town.kawazu.shizuoka.jp
- ・Tel：0558-34-1924【時間：8:15～17:00（平日のみ）】



★河津バガテル公園ホームページ★【URL：<http://www.bagatelle.co.jp>】



河津バガテル公園

海上自衛隊 護衛艦「いずも」 一般公開参加者募集

河津町自衛隊協力会では、海上自衛隊の中でも最大の護衛艦「いずも」の見学会を下記により実施します。なお、募集対象者は自衛隊協力会員とさせていただきます。また、会員の追加募集も同時に行っておりますので、詳しくは役場総務課までお問い合わせください。

日	時	平成30年8月4日（土）
参加費		1,500円
募集人員		35名程度（申込み多数の場合は、抽選とさせていただきます）
行程		河津町（各地区よりバスにて出発） ～ 天城峠 ～
		7:00
		清水港 日の出ふ頭（いずも見学） ～ 昼食 ～
		10:00～12:00 12:00～13:00
		天城峠 ～ 河津町
		16:00

護衛艦「いずも」とは・・・

「いずも」とは全長248m、幅38m、深さ23.5m、排水量19,950tの海上自衛隊史上最大の護衛艦です。ヘリコプター搭載は基本9機ですが、任務に応じて最大14機まで搭載、5機を同時に運用できます。

申し込み 7月23日（月）までに、役場総務課へお申込み下さい。

役場総務課 防災係

TEL 34-1111

※艦内は通路が狭く、急な階段も多いため服装、履物にはご注意ください。

また、当日は多数の来場客により混雑することが予想され、乗艦まで待ち時間を要する場合があります。

平成30年 7月 4日
河津町自衛隊協力会

介護教室(第2回)

今回の介護教室は、「みんなで食べられる介護食」がテーマです。河津町食生活推進協議会の皆様に介護者のご家族と一緒に食べられる食事についてご提案いただきます。多くの方の参加をお待ちしております。

記

★開催日時 **平成30年8月22日(水)**

講義 10:30～11:00

調理実習 11:00～12:00

試食・片付け 12:00～13:00



講師 河津町食生活推進協議会の皆様

★場所 河津町保健福祉センター 調理実習室

★持ち物 エフロン・三角巾等・筆記用具

水分補給用の飲み物(各自用意)

★実習費 負担金 500 円

★締切り 8月10日(金)までに下記までご連絡下さい

主催: 介護家族の会「チェリー」・サンシニア河津

協賛: 地域包括支援センター・社会福祉協議会

申込み・問い合わせは、事務局 居宅介護支援事業所 サンシニア河津

0558-32-3203 佐々木・臼井

介護でお困りの方、

ご相談下さい

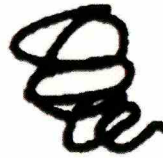
入浴の手伝いは
お願いできるの？

家にこもりがち。
外に出て楽しく
生活して欲しい

介護サービスって、
どうすれば使える
の？

出掛けたいけど
お爺ちゃんを
一人にできない！

一人暮らしの
お母さんが心配



介護の相談窓口

介護の質問に、丁寧にお答えいたします。
お気軽にお越し下さい。
もちろん、**ご相談は無料**です。

日時：毎月 第1・3土曜日 10:00～15:00

場所：サンシニア河津 相談室

電話：32-3203

住所：河津町田中520-1



ご苦勞様でした。おめでとうございます。

回覧

交番速報

平成30年6月14日

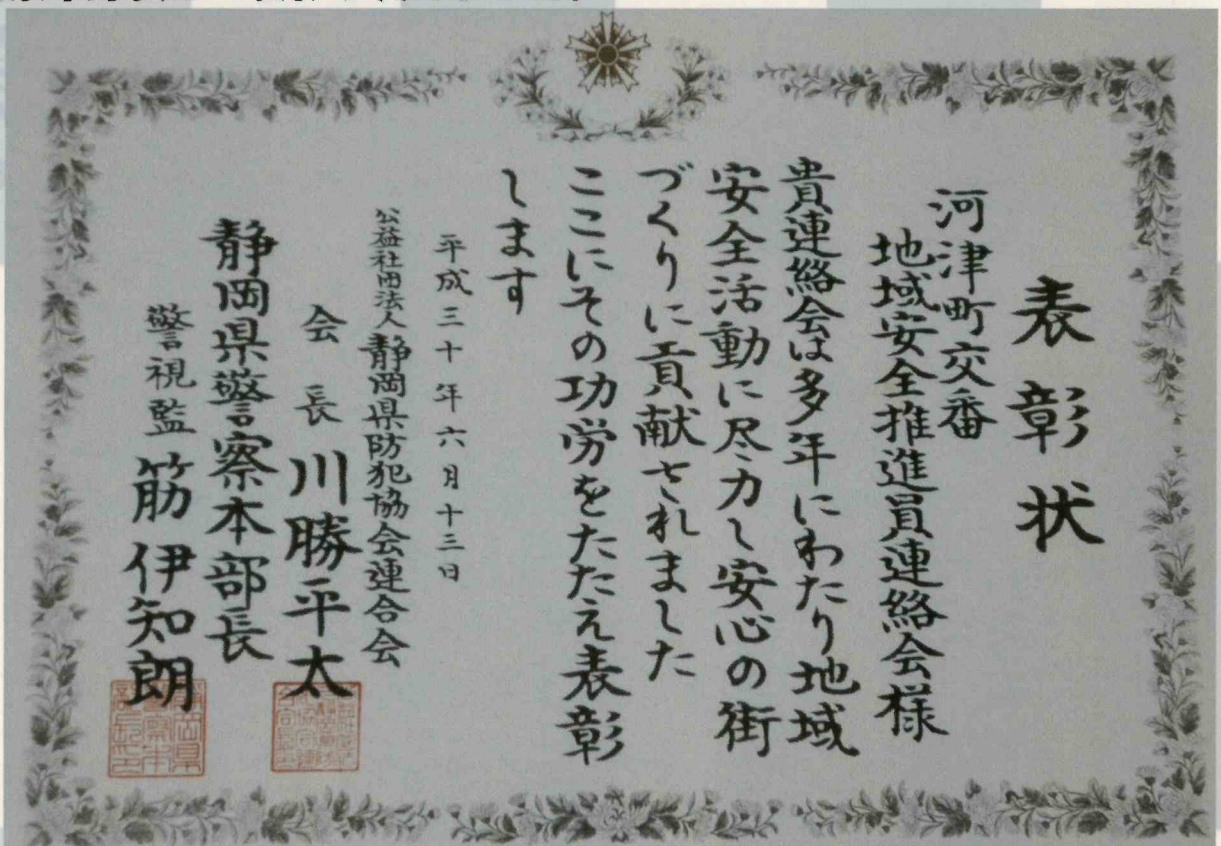
下田警察署 河津町交番

発行責任者 山口 盛雄

0558-34-0087

地域と連携した防犯活動を展開

平成30年6月13日（水）、河津町交番地域安全推進員連絡会は、長年の地域安全活動が認められ、静岡県防犯協会連合会・静岡県警察本部長から表彰を受けました。



① 地域の子どもの見守り活動

② 振り込め詐欺被害等防止活動

③ 青パトによる地域の防犯活動

地域安全推進員
の活動は

青パト



- ・宮崎 啓次さま
- ・後藤 治也さま
- ・萩原 宏文さま
- ・長田 雅彦さま
- ・土屋 雅之さま
- ・齋藤 和芳さま (元)
- ・杉井 季利さま (元)

長年のご活躍に感謝申し上げます。

子どもを守る家

子どもたちの安心・安全にご協力をいただいています



「子どもを守る家」は、この看板が目印です



その他にも子ども「110番の家(店)」など多くの方々が見守りを実施してくれています
静岡県警察HP

<http://www.pref.shizuoka.jp/police/kurashi/kodomo/110bannoie/>

事件事故が続く中で

子どもたちの安心や安全を脅かす事件や災害が続いています。

大阪の地震は、学校のプールを囲うブロック塀が倒れ、その下敷きになって小学校4年生の女子児童が亡くなりました。教育委員会では、翌日、幼稚園や小中学校の周辺を点検しました。施設に関しては、問題ないと判断しましたが、通学路で危険と思われる個所については、学校とも相談し対応を進めています。

静岡県内でも、藤枝市で下校途中の男子児童が刃物で切りつけられて大けがをしました。犯人は、学校の敷地内で先生方に取り押さえられ、他の児童に被害はありませんでしたが、この事件は大阪教育大学付属池田小学校の事件を思い起こさせます。

つい最近では、富山県で交番の警官から拳銃を奪い、近くの小学校の校門で警備員の方を拳銃で撃つという事件がありました。その小学校では、警察からの通報を受けて体育館に全児童を避難させるなどの対応を取ったということです。あどけない子どもたちが、こうした事件や事故に巻き込まれるというのは心が痛みます。

「子どもを守る家」で安心や安全を

河津町の3小学校では、PTAの方々の協力を得て、それぞれの学校で「子どもを守る家」の登録をお願いしています。登下校の途中で異変があった時には「守る家」に飛び込んで助けを求めたり、援助を求めたりすることができるようをお願いをしています。上の写真に掲載している看板のついているお宅は協力をしてくださるお宅です。

現在、再度、各小学校で依頼や確認をしていますので次の数字は正確な数字ではありませんが、東小学校区で27軒、西小学校区で47軒、南小学校区で59軒のお宅をお願いしています。

それぞれの小学校では、準備ができ次第、子どもたちに主旨を再度説明しながら、子どもを守る家の地図や一覧表を配布する予定です。

幼稚園や中学校には、小学校で作成したものを届けるようにして園児や生徒にも知らせていきます。学校から配布されましたら、お子さんと一緒に確認をしていただければ助かります。

また、新たに「子どもを守る家」に登録をして下さるお宅がありましたら学校区の小学校に御一報いただければ幸いです。よろしくお願いいたします。

「伊豆の踊子」読書感想文 募集中



応募について（募集要項抜粋）

課題図書 川端康成「伊豆の踊子」

応募資格 河津町及び下田市在住、在学、在勤者または河津町出身者

応募期間 9月30日（当日消印有効）

部門及び文字数

中学生部門（1200～2000文字以内）

高校生部門（1600～2000文字以内）

一般部門（1600～2000文字以内）

（パソコン原稿可、1枚につき20文字×20行）

表彰 最優秀賞 各部門 1名
（副賞 図書カード）

「伊豆の踊子文学祭」（11月下旬湯ヶ野地区にて開催予定）にて表彰予定

応募及び問い合わせ先

河津町教育委員会

〒413-0512 河津町笹原78-4

TEL 0558-34-1117

e-mail bunkanoie@bridge.ocn.ne.jp



河津町教育委員会では、昨年に引き続き『伊豆の踊子』読書感想文コンクールを募集要項のとおり実施しています。

ノーベル文学賞にも輝いた川端康成の『伊豆の踊子』は、旧制高校の学生である20歳の「私」が天城山を越え、旅芸人の踊子一行と旅をすることになる物語です。

湯ヶ野までの道すがらを川端康成は次のように描いています。

湯ヶ野までは河津川の溪谷に沿って三里余りの下りだ。峠を越えてからは、山や空の色までが南国らしく感じられた。私と男は絶えず話し続けて、すっかり親しくなった。萩入や梨本などの小さな村里を過ぎて、湯ヶ野の藁屋根が麓に見えるようになった頃、私は下田まで一緒に旅をしたいと思い切って言った。彼は大変喜んだ。

この一節は、湯ヶ野の福田屋さんの隣の公園に建立されている文学碑にも刻まれている文章です。刻まれている文字は、川端康成の自筆の書を拡大したものです。河津川のせせらぎをバックグラウンドミュージックに訪ねてみるのも爽快かもしれません。

読書感想文と言うと何か難しそうな感じがしますが、夏休みの宿題で苦労した思い出があったりして身近なものでないように思われるかもしれません。物語の感想というより読書の体験記や読書の記録を書いてみるというように捉えて、多くの方の応募をお待ちしています。

湯ヶ野には川端康成だけでなく、多くの文学者が訪れています。太宰治や井伏鱒二も湯ヶ野を訪れて福田屋に泊まっています。与謝野晶子は、大正12年の元旦の夜を江戸屋で過ごしました。そんな湯ヶ野を夏の一日訪れてみると新しい発見があるかもしれません。

小説の舞台はあなたの傍らに



ひめみやだより

河津町立南小学校

平成30年6月29日

学校教育目標 響き合い 心ゆたかで たくましい子

重点目標 ○温かい聴き方・やさしい話し方をしよう ○心と体を鍛えよう

7月



「？」 「！」

校長 川合 信子

「見て見て！あさがおが、私より大きくなったよ。」

「あっ、花が咲いてる。」

「葉っぱが大きくなったよ。」

と1年生の元気な声が聞こえてきます。毎日、様々な「！（発見）」があり、毎朝の水やりの時間を楽しんでいるようにも見えます。中には、

「このまま伸びたらつるはどこにいくのかなあ？」

「ぼくの花はいつ咲くんだろう？」

と「？（問い）」をつぶやいている子どもたちもいて、近くにいる友達と、こうじゃないか、ああじゃないかと話をしている姿も見られます。



1年生の他にも、生活科の学習から発展して、「ななふしを見つけたよ！」「このくわがたは、ゼリーをよく食べるんだよ。」「この虫は、草の下にいたよ。」と身近な環境に関心をもち、様々な発見をしている子どもたちもいます。上級生になると、教科学習だけでなく、学校生活における発見も多く、「ほうきを使うときは、こうするといいよ。」「水ぶきのときは、こういうふうにやったらいいんじゃない？」と相談し、下級生に教える姿なども見られます。

どの学年においても、授業中では「どうして？」「じゃあ、こういう場合は？」といった「？」が出され、みんなで意見を出し合う中で、「あっ、そうか！」「そういうことか！」という「！」が引き出される場面が多く見られるようになってきましたが、授業以外の活動でも多くの「？」「！」があることが分かり、子どもたちが、日々様々なことを吸収し、成長していることを実感しています。

1学期も残すところ3週間となってしまいましたが、様々な「？」「！」がさらに広がっていくよう、しっかりと子どもたちの声に耳を傾けていきたいと思ひます。

児童会スローガン 「 みんなが 笑顔で 楽しい南小 」

児童会では、全校児童に投げ掛けながら、よりよい学校づくりに取り組んでいます。特に、児童集会では、低学年の子どもたちにもわかりやすいようにプロジェクターで映し出したり、寸劇を交えたりしながら学校生活のめあてを伝えたり、ゲームを通してあいさつする気持ちよさを味わえるようにしたりするなどの工夫が見られ、児童のよりよい学校生活に対する意識の向上につながりました。

また、代表委員会では、「進んで気持ちのよいあいさつをしたり、みんなで協力して、ボランティア活動などをしたりすることで笑顔で楽しい学校にしよう」ということから、スローガンを決定しました。児童会だよりには、「笑顔あふれる学校にするために、これからの児童会活動に全校が一つになって取り組みましょう。」と書かれています。子どもたち主体の学校づくりが進められるよう、全教職員で支援していきたいと思ひます。

7月の予定

日	曜	給	行事予定
1	日		
2	月	○	完全下校 14:30
3	火	○	つどい(学年)
4	水	○	委員会活動
5	木	○	4年河津分署見学 音楽指導訪問(杉田先生)
6	金	○	避難訓練(地震・津波) PTA救急救命法講習
7	土		
8	日		
9	月	○	
10	火	○	つどい(児童会) ☆集金日 スクールカウンセラー来校日
11	水	○	代表委員会
12	木	○	運用日課 下校 13:40
13	金	○	運用日課 下校 13:40
14	土		
15	日		
16	月		海の日
17	火	○	運用日課 下校 13:40
18	水	○	
19	木	○	
20	金	○	
21	土		
22	日		
23	月	○	スマホケータイ講座(5・6年)
24	火	×	壮行会 終業式
25	水		夏季休業日(～8/28(火)) 東賀水泳記録会(5・6年 稲取小)
26	木		東賀水泳記録会予備日
27	金		個別面談 水泳教室(午後)
28	土		
29	日		
30	月		個別面談 水泳教室(午後)
31	火		個別面談 水泳教室(午後)

8・9月の主な予定

- 8月 1日(水)～10日(金) プール開放
 29日(水) 始業式 防災訓練・引き渡し訓練
 30日(木) 給食開始
- 9月 5日(水)・6日(木) 防災学習
 7日(金) PTA常任委員会 19:30～(三役会 19:00)
 13日(木) 音楽指導訪問
 20日(木) 参観会・懇談会・修学旅行説明会
 スクールカウンセラー来校日
 28日(金) 弁当の日 地域学習の日

命を守る教育～あぶトレ～

先日、全校児童を対象に、各学年団ごと、
 防犯教室「あぶトレ」を実施しました

いか：(知らない人と一緒に)行かない
 の：(知らない人の車に)乗らない
 お：大声を出す
 す：すぐ逃げる
 し：(近くの大人に)知らせる

「いかのおすし」の合言葉は、定着していますが、とっさの時の判断は、難しいものです。そこで、実際に声をかけられたときにどうしたらよいかなどの対応の仕方について例をあげながら各学年の発達段階に応じた指導をしていただきました。防犯の上からも、子どもたち一人一人が、状況を判断し、行動できるようにすることの大切さを改めて感じました。

学校では、引き続き、折に触れて、防犯・防災教育を進め、子どもたちの安全・安心な生活を目指していききたいと思います。

現在、PTA地区役員の皆様のご協力のもと「子どもを守る家」の確認をしているところでもあります。日頃から互いに声を掛け合ったり、気づいたことがあったら情報交換をしたりするなどして、地域ぐるみで防犯に取り組めるよう、ご協力お願いいたします。



静岡県防犯アドバイザー協会による防犯教室



檜っ子

ひのきのように のびる子

～根を張り 葉を広げ 未来を拓く～

河津町立西小学校

平成30年7月号



西小学校ならではの体験学習 ～伝統的な活動「梅採り」・新しい活動「わさびの植え付け」～

校長 黒田 英津子



梅畑の作業



わさびの定植

6月13日に、西小学校の伝統となっている「梅採り」が行われました。多くの保護者の皆様に参加していただき、628キログラムの梅を収穫することができました。

昨年は464キログラムでしたので、収穫高の多さに驚きました。全校児童の数が67名と少なくなっている中で、このようにたくさん収穫できたのは、保護者をはじめ、地域の方々のご協力があつてこそと感謝しています。また、梅の販売に関しても、多くの方のご協力をいただき、ありがとうございました。毎年、子どもたちと相談して、本や遊び道具などを購入しています。今年も大切にに使わせていただきます。

また、今年から「わさび」についての学習を、3・4年生の総合的な学習に取り入れました。これは、賀茂農林事務所が主体となった「わさび田プロジェクト」の一環として行った活動です。6月5日に大鍋で、3・4年生がわさびの定植を体験しました。定植の前には、わさびについての説明や育て方を話してもらいました。

河津の特産品である「わさび」ですが、実際に植え付けたことがある子はほとんどなく、興味津々で植え付け作業を行いました。肥料などをやらなくても、自然の恵みである天城の水だけで立派なわさびになることを聞いて、天城の水のすばらしさに感動していました。

「西小学校ならではの教育」は、恵まれた自然環境を生かすことにあつてと思います。

梅を採ったり選定したりする作業の大変さ、わさび田での砂や水の感触、澄んだ空気を吸い込む心地よさなどを体験できるのは、子どもたちにとって貴重なことだと思います。ネットが発達した今、様々な情報は手に入りますが、実際に自分がやってみなければ分からないことがたくさんあります。特に「見る・さわる・聞く・味わう・におう」という五感に刺激を与える活動を学校教育の中に取り入れていこうと考えています。これから、「川遊び体験」「七滝探検」「乗馬体験」など多くの体験活動が予定されています。また、小学校の隣にある「生き生きセンター」の元気クラブのみんさんとの交流も始まっています。

多くの体験活動を取り入れて楽しみながら、活動したことを文章に書いてまとめたり、発表したりして、学習の場にも生かしていきたいと思っています。



元気クラブの方と畑の作業



5年静岡新聞社見学

7月の行事予定

日	曜	行事等	給
1	日		
2	月		○
3	火	しゃくなげ 社会科見学(4年) 中学生職場体験①	○
4	水	中学生職場体験② 集団下校 13:40	○
5	木	プール交流 委員会活動	○
6	金	参観日(家庭教わさび漬作り 救急救命講座 交通安全を語る会 通学合宿実行委員会①)	○
7	土		
8	日		
9	月	音読朗読学習会 集団下校 14:45 6時間目カット(4～6年生)	○
10	火	スーパー日課 6時間目カット 集団下校 13:40	○
11	水	集団下校 13:40 SC 高橋先生来校 10:00～15:00	○
12	木	スーパー日課 6時間目カット 集団下校 13:40	○
13	金	読み聞かせ(高) 代表委員会	○
14	土		
15	日		
16	月	海の日	
17	火	水泳記録会壮行会	○
18	水		○
19	木		○
20	金	ブルーベリー狩り 地区集会 通学合宿実行委員会② 15:00 通学合宿保護者説明会 16:00 SC 高橋先生来校 10:00～15:00	○
21	土		
22	日		
23	月	ブルーベリー狩り予備日	○
24	火	終業式 集団下校 11:30	×
25	水	東賀水泳記録会	
26	木	東賀水泳記録会予備日	
27	金	個別懇談	
28	土		
29	日		
30	月		
31	火	個別懇談	

・プール開放 8/1～3、6～10(8日間)
・2学期始業式8月29日(水)災害時の引き渡し訓練もあります。

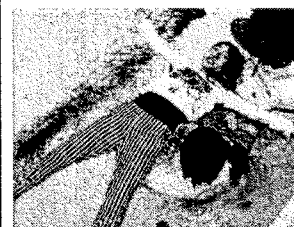
7/6(金)について

6日(金)の予定についてお知らせします。参観日となりますが、以下のように、たくさんの会が予定されています。ご確認していただきご参加のほどよろしくお願いいたします。

- ・家庭教育学級「わさび漬作り」
9:20～11:15 家庭科室
※6年生も一緒に体験します
 - ・救急救命講座(1、2年生保護者)
12:50～13:35 体育館
 - ・参観授業(5校時)
13:45～14:30
※5、6年生は「交通安全を語る会」家庭科室
 - ・第1回通学合宿実行委員会(ボランティアに応募してくださった保護者の皆様)
14:40頃～(参観授業終了後) 家庭科室
- ※この日は「学校評議員会」も開催します

「着衣泳教室」「はみがき教室」

29日に4、5、6年生が着衣泳について体験的に学びました。日本赤十字の方が講師として来校してくださいました。



これから夏本番を迎えます。くれぐれも水の事故には気をつけて、充実した『夏』を過ごせるようにしたいですね。

学校歯科医の稲葉先生をお招きし、全校ではみがき教室を行い、口腔の健康について学びました。



※6月までに様々な検診を行いました。結果より病院の受診を勧められたお子様につきましては、早めの受診をお願いします。

夏の 交通安全県民運動

平成30年7月11日（水）～7月20日（金）

【運動の重点】

- 1 高齢者と子供の交通事故防止
- 2 自転車と二輪車の安全利用の推進
- 3 飲酒運転の根絶



**7月13日（金）は
飲酒運転根絶の日**



家庭・職場・地域で飲酒運転根絶の
呼びかけをしましょう！

**7月18日（水）は
高齢者と子供の交通事故防止の日**



「高齢者の不意の横断」
「子どもの急な飛び出し」
等を予測して徐行や一時停止を
しましょう！

【ドライバーの皆さん】

運転中・同乗中の交通
事故が多発！
車に乗ったらどの席でも
必ずシートベルトを着用
しましょう！

【自転車の皆さん】

出会い頭事故に注意！
一時停止場所では必ず
停止線の手前で止まりま
しょう！

【二輪車の皆さん】

速度に注意！
カーブ手前では必ず
減速しましょう！

安全を つなげて広げて 事故ゼロへ

交通安全協会下田地区支部

交番速報

平成30年6月15日
下田警察署 河津町交番
発行責任者 山口 盛雄
0558-34-0087

次の手口はこれだ！！

民事訴訟最終通知書

平成30年 (ア)538号

この度、ご通知致しましたのは以前に貴方が契約された会社に対して未納料あるいは契約違反に該当会社が管轄裁判所に手続きをされた事を報告致しております。

当確会社、訴訟内容につきましては担当職員にて受け賜りますが、当センターは原告側からの最終勧告並びに御本人様と内容の正当性を確認する機関になります。

当センターが貴方に対して訴訟を起こしているものではありませんので予めご了承下さい。
又、悪質業者によるしつこい電話勧誘や押しつけ商法等についてのご相談もお受け致します。

このままご連絡無き場合、管轄裁判所からの裁判の日程を決定する呼出状送達後に出廷となります。

※最近個人情報悪用する業者の手口も見受けられます。万が一身に覚えの無い場合は早急にご連絡下さい。

受付時間 9:00～18:00(土・日・祭日を除く)
(代表) 03-
〒106-0041 東京都港区麻布台 - -
全国訴訟相談センター

① 以前に架空請求のハ
ガキが届いた人を焦らす

② 親切業者を装い、な
んとか電話を架けさせる

③ 身に覚えがない人が
ほとんどであり、連絡し
てしまう可能性大！！

～特殊詐欺発生状況～ (6月12日時点)

- 下田署管内 現在4件発生！！ 由々しき事態です！
- 被害総額は、110万円にも上ります！！

声変わり・電話変わって・孫変わる

平成30年夏の交通安全県民運動



安全をつなげて広げて 事故ゼロへ

7月11日(水)から7月20日(金)までの10日間



運動の重点



- 1 高齢者と子供の交通事故防止
- 2 自転車と二輪車の安全利用の推進
- 3 飲酒運転の根絶
- 4 子供の交通事故防止(河津町)



統一主要行事



7月11日(水)
運動初日広報
街頭指導の日



7月13日(金)
飲酒運転根絶の日



7月18日(水)
高齢者と子供の
交通事故防止の日



下佐ヶ野駐在所
0558-35-7019
発行責任者
山崎 淳哉



架空請求はがきに注意！！

民事訴訟最終通知書

平成30年 (ア)538号

この度、ご通知しましたのに以前に貴方が契約された会社に対して未納料あるいは契約違反に該当会社が管轄裁判所に手続きをされた事を報告致しております。

当該会社、該契約金につきましては担当職員にて受け取りますが、当センターに原告側からの最終催告書及び御本人様と内容の正当性を確認する機関になります。

当センターが貴方に対して訴訟を起しているものやはありませんので予めご了承ください。又、悪質業者によるしつこい勧誘や押しつけ商法等についての相談も受け致します。

このまよう連絡無き場合、管轄裁判所からの裁判の日程を決定する呼出状送達後に出発となります。

当該期間内依頼を先受する業者の手口も見受けられます。万が一身に覚えのある場合は予めご連絡下さい。

受付時間 9:00～18:00(土・日・祭日を除く)
(代表) 03-

〒105-0041 東京都港区麻布台

全国訴訟相談センター

このようなハガキが出回っています。連絡先には絶対に連絡しないでください！ 記載されている

東部運転免許センターでは毎年

○正月明けの平日

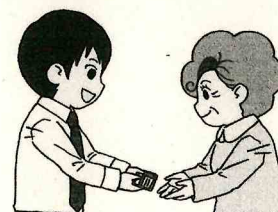
○春のゴールデンウィーク期間中の平日

○旧盆期の平日(8月13日から8月20日)

等の繁忙時期には、大変混雑します。

この期間に免許更新を予定している方は、この期間を外して余裕を持って更新に出かけるようご協力をお願い致します。

なお、8月12日(日)の日曜窓口は、優良と高齢者の更新手続きと返納手続きとなります。



社協だより

社会福祉法人 河津町社会福祉協議会

発行日 平成30年7月4日

賀茂郡河津町田中212-2 河津町保健福祉センター内
TEL 0558-34-1286/FAX 0558-34-1312
Mail: csw-kawazu@po3.across.or.jp
ホームページ http://www.shakyo.or.jp/hp/1010/



「河津町子供会球技大会」

6月16日に子供会球技大会が開催されました。
今年は12チーム173名が参加しました。

優勝 「ゴットファイヤーズⅡ(東小学校区)」
準優勝 「ゴールデンポークーズ(浜区)」
第三位 「笹原ホワイトチョコ(笹原区)」
「HAMAグリーンペッパーズ(浜区)」

優勝、準優勝チームは6月30日に南伊豆町立南中
小学校にて行われた郡大会に出場しました。



優勝 ゴットファイヤーズⅡ(東小学校区)

「青空の集い」

5月31日に「青空の集い」として、東伊豆町にある
奈良本けやき公園に行ってきました。



障害者社会学級の様子

河津中学校 福祉体験学習

6月8日と15日に、総合的な学習の一環として、
河津中学校の3年生がデイサービスに訪れました。
利用者さんと一緒に体操や風船ゲームなどを行い、
楽しい時間を過ごすことができました。

中学生から手作りのうちわや手紙をいただきデ
イサービスの利用者さんは大変喜んでいました。

中学生の皆さん、高齢者とふれあう中で、何か見
つけることはできたでしょうか？



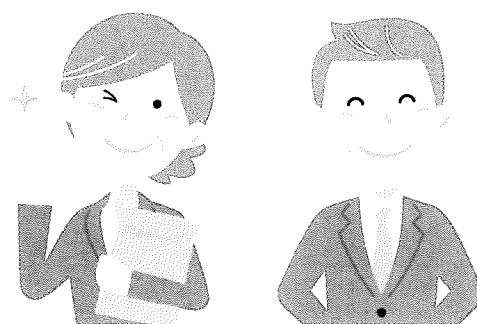
福祉体験の様子

保護司はどんなことを しているの？

保護司とは、犯罪や非行をした人たちの相談にの
り、生活のサポートをしたり、地域で犯罪や非行を
未然に防ぐための活動などを行うボランティアです。

河津町には4人の保護司がいて、毎年7月は“社
会を明るくする運動”の強調及び再犯防止啓発月間
として、街頭広報活動なども行っています。

※保護司：保護司法に基づき、法務大臣から委嘱を受けた非
常勤の国家公務員(実質的には民間のボランティア)です。



第34回 グラウンドゴルフ大会

6月9日に、シニアクラブ河
津グラウンドゴルフクラブ主催
の、グラウンドゴルフ大会が南
小学校グラウンドで開催されま
した。

町内の各地区から約90名が参
加し、日頃の練習の成果を発揮
しました。

優勝 土屋弘子さん(谷津)
準優勝 鈴木武夫さん(浜)
第3位 小澤 徹さん(浜)
第4位 古川文夫さん(見高浜)
第5位 鷺生忠義さん(谷津)
矢島輝美さん(笹原)
山本栄子さん(縄地)



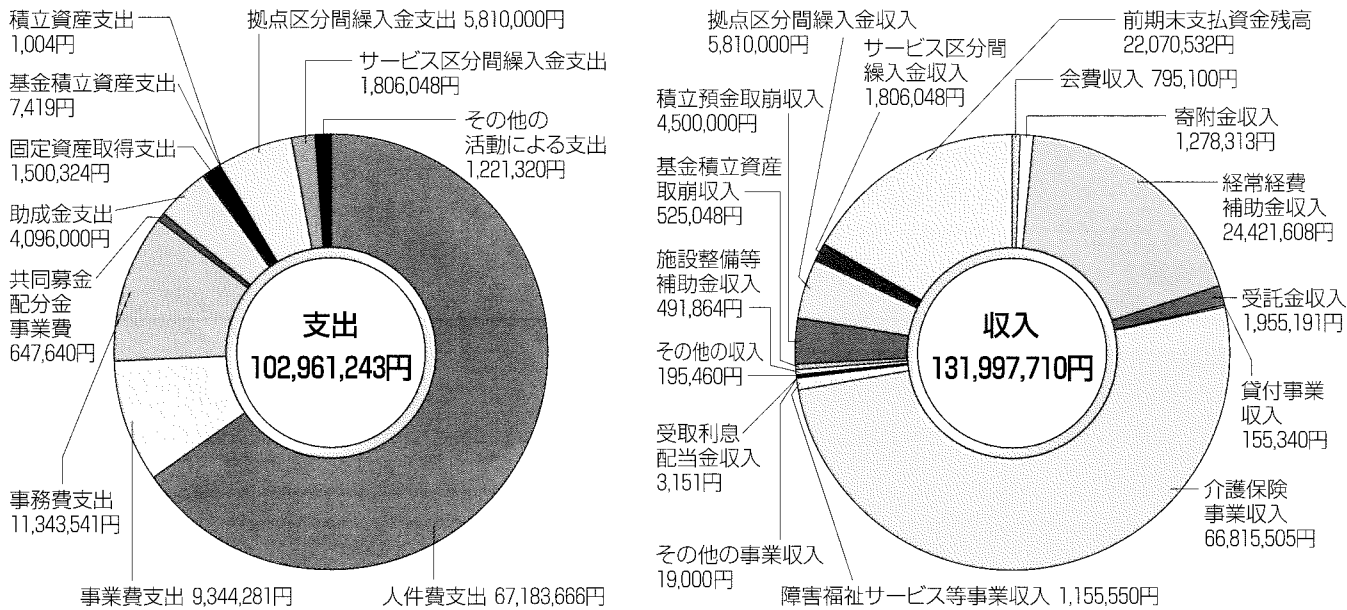
社会福祉協議会へのご寄付を ありがとうございました

(平成30年5月10日～6月15日受付分) 敬称略

氏 名	金 額
河津さつき愛好会 会長 土屋 奉 国	13,500円
黒 田 昭 男	100,000円

平成29年度 資金収支計算書

(自)平成29年 4 月 1 日(至)平成30年 3 月31日



貸借対照表

【平成30年 3 月31日現在】

(単位：円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
項 目	当年度末	前年度末	増 減	項 目	当年度末	前年度末	増 減
流 動 資 産	32,560,021	24,427,934	8,132,087	流 動 負 債	6,738,894	5,442,203	1,296,691
現金預金	21,284,123	13,834,853	7,449,270	事業未払金	243,029	204,880	38,149
事業未収金	11,275,898	10,592,941	682,957	未払費用	2,150,424	951,310	1,199,114
未 収 金	0	140	-140	職員預り金	1,130,101	1,201,212	-71,111
固 定 資 産	52,800,817	57,918,544	-5,117,727	賞与引当金	3,215,340	3,084,801	130,539
基本財産	1,000,000	1,000,000	0	固定負債	14,231,970	13,160,610	1,071,360
定期預金	1,000,000	1,000,000	0	退職給付引当金	14,231,970	13,160,610	1,071,360
その他の固定資産	51,800,817	56,918,544	-5,117,727	負債の部合計	20,970,864	18,602,813	2,368,051
車輛運搬具	6,615,186	7,892,889	-1,277,703	純 資 産 の 部			
器具及び備品	752,009	384,488	367,521	基 金	14,909,821	15,312,108	-402,287
権 利	144,000	144,000	0	地域福祉基金	14,064,972	14,582,601	-517,629
ソフトウェア	430,920	718,200	-287,280	資金貸付金基金	844,849	729,507	115,342
資金貸付金	518,000	493,000	25,000	国庫補助金等特別積立金	1,349,644	2,480,078	-1,130,434
退職手当積立基金預け金	14,231,970	13,160,610	1,071,360	国庫補助金等特別積立金	1,349,644	2,480,078	-1,130,434
地域福祉基金積立資産	14,064,972	14,582,601	-517,629	その他の積立金	15,043,760	19,542,756	-4,498,996
財政調整積立金積立資産	15,043,760	19,542,756	-4,498,996	財政調整積立金	15,043,760	19,542,756	-4,498,996
資産の部合計	85,360,838	82,346,478	3,014,360	次期繰越活動増減差額	33,086,749	26,408,723	6,678,026
				次期繰越活動増減差額	33,086,749	26,408,723	6,678,026
				純資産の部合計	64,389,974	63,743,665	646,309
				負債・純資産の部合計	85,360,838	82,346,478	3,014,360

平成29年度 河津町社会福祉協議会 事業報告

河津町社会福祉協議会では、関係機関団体と連携し、町民の皆さまの理解と協力を得て、下記の事業を実施致しました。

法人運営事業

- ・社会福祉法人の運営
- 理事会(5回)、評議員会(3回)の開催
- 定期監査、中間監査の実施

福祉団体等助成事業

民生委員児童委員協議会、子供会世話人連絡協議会、身体障害者福祉会、シニアクラブ、遺族会、ともしび、わらしべ、しゃくなげ、保護司会に活動費の助成や、事務事業の実施に協力

在宅福祉推進事業

○高齢者福祉

- ・一人暮らし高齢者交流会(あしたば会)…6回開催
- ・男性料理教室…2回開催
- ・給食サービス…22回実施
- 平成29年度末配食対象者24名
- ・要援護高齢者の慰問…一人暮らし高齢者等、対象者124名
- ・紙おむつ等の斡旋

○障害児者福祉

- ・声のたより(広報かわづの録音)の発行
- ・障害者社会学級…3回開催
- ・重度身体障害者の慰問…対象者98名

○児童福祉

- ・一人親家庭親子バス遠足…26世帯62名
- ・図書カードの贈呈…45世帯61名

○その他

- ・生活相談…年間20日開設、相談1件
- ・くらしの資金貸付…相談4件
- ・生活福祉資金の貸付…相談12件
- ・生活困窮者自立相談支援事業(東伊豆町社会福祉協議会と共同実施)…相談5件
- ・日常生活自立支援事業…相談0件
- 利用者2名
- ・成年後見事業…利用者1名
- ・フードバンク利用…3件
- ・福祉用具の貸出し…車椅子24件他

地域福祉活動事業

- ・広報誌「社協だより」…年4回発行
- ・パンフレットの作成…各戸配布
- ・ホームページの管理・運営
- ・ボランティア講座の開催
- ・河津町社会福祉大会の開催
- ・静岡県健康福祉大会への参加
- ・災害ボランティア本部運営訓練
- ・第3期地域福祉活動計画の策定

共同募金配分事業

- ・赤い羽根募金配分事業
- 高齢者、障害児者、児童青少年、一人親世帯、小・中学校福祉教育、ボランティア活動育成等の事業を実施
- ・歳末たすけあい募金配分金による事業
- ・静岡県共同募金会災害ボランティア活動用資機材助成整備事業

介護保険事業

- ・居宅介護支援…利用件数延841件
- ・訪問介護、介護予防訪問介護及び総合事業訪問型サービス…利用件数延6,261件
- ・訪問入浴…利用件数延453件
- ・通所介護、介護予防通所介護及び総合事業通所型サービス…利用件数延3,131件

障害福祉サービス事業

- ・居宅介護…利用件数延147件
- ・重度訪問介護…利用件数0件
- ・同行援護…利用件数延10件
- ・移動支援事業(町委託)…利用件数0件
- ・訪問入浴サービス事業(町委託)…利用件数延50件

その他の事業

- ・地域福祉基金の運営
- ・共同募金委員会の運営

平成30年度 公益社団法人静岡県防犯協会連合会 社員総会の開催

公益社団法人静岡県防犯協会連合会では、6月13日(水)静岡市内において、川勝県知事、筋警察本部長、生活安全部幹部、正会員の皆さまのご出席をいただき、平成30年度社員総会を開催しました。

総会では、長年にわたり地域社会の安全に多大な貢献をされた防犯功労の21団体が表彰され、その後、会長(県知事)顧問(警察本部長)の挨拶に続いて議事に入り、平成29年度決算報告、任期満了に伴う理事の選任について議案審議が行われ、いずれも原案どおり可決承認されました。

引き続き、平成29年度の事業報告、平成30年度の事業計画、平成30年度の収支予算、参与の委嘱について報告がありました。



受賞された団体の皆さま (21団体)

下 田 下田警察署河津町交番地域安全推進員連絡会
伊 東 伊東警察署岡交番管内地域安全推進員連絡会
熱 海 桜木町町内会

沼 津 沼津警察署清水町交番管内地域安全推進員連絡会
御 殿 場 御殿場警察署管沼駐在所管内地域安全推進員連絡会
富 士 富士警察署吉原駅前交番地域安全推進員連絡会
清 水 清水警察署村松交番管内地域安全推進員連絡会
静 中 静岡中央警察署賤機交番地域安全推進員連絡会
藤 枝 青島地区防犯まちづくり推進協議会
焼 津 焼津警察署中央交番地域安全推進員連絡会
榛 南 相良ドラゴンズクラブ 88
菊 川 一般社団法人御前崎スマイルプロジェクト
掛 川 南郷地域安全安心推進協議会
袋 井 いまい安心安全会議
磐 田 磐田警察署十束駐在所管内地域安全推進員連絡会
天 竜 天竜警察署地域安全協議会浦川交番連絡会
浜 中 浜松中央警察署新川交番管内地域安全連絡会
浜 東 浜松東警察署積志交番地域安全推進員連絡会
浜 北 浜北警察署管内職域防犯協会
湖 西 表鷲津地区安心・安全まちづくり協議会
細 江 細江地区安全・安心まちづくり協議会



こわいめに あわないために おぼえよう **いかにのすし** ぼうはんきょうかい けいさつ



子どもや女性に対する不審者による声かけ、つきまといなどの不審者情報や防犯対策情報をメールで送ります！

静岡県警察 生活安全情報メール配信

エスピーくん
安心メール



登録方法は
こちら

- ▶ ● QRコードからアクセス 登録用QRコード 
- ▶ ● 空メールの直接入力
バーコードリーダー機能のない携帯電話の場合、下記のアドレスに空メールを送信してください。折り返し「登録案内」のメールが返信されます。
sp-m@anzen.police.pref.shizuoka.jp
- ▶ ● パソコンからアクセス
[http:// anzen.police.pref.shizuoka.jp/shizuoka/member](http://anzen.police.pref.shizuoka.jp/shizuoka/member)



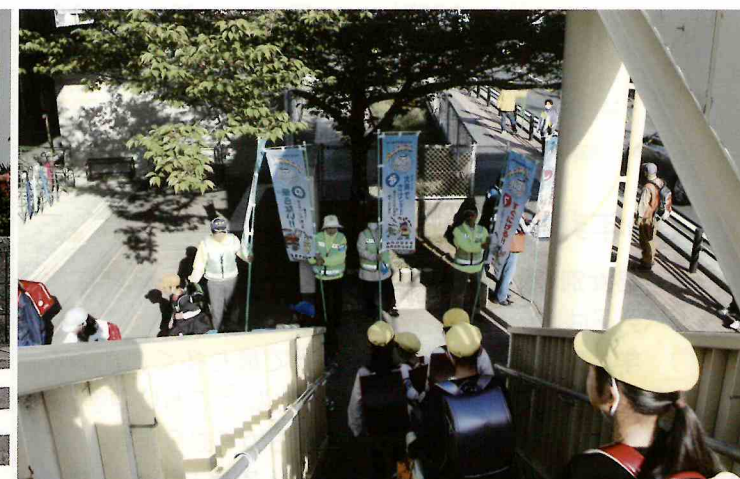
発行・編集
(公社)静岡県防犯協会連合会
(静岡県風俗環境浄化協会)

〒420-0839
静岡市葵区鷹匠二丁目5番7号
交通会館ビル4階

TEL (054) 254-3750
FAX (054) 273-6820

ホームページ
<http://www.shizuoka-bohan.or.jp>

防犯ボランティアの皆さんは、毎日、



子供の見守り活動、防犯パトロールをしています。

青少年の 非行・被害防止 平成30年7月1日～7月31日 **全国強調月間**

本年度は特にインターネット利用に係る犯罪被害等の防止に重点を置きつつ、子供の性被害の防止や有害環境への適切な対応等の各種取組を集中的に実施



みんなで作ろう 安心の街 しずおか

平成29年中の 少年非行の概要

平成29年中の総検挙・補導人員は1,017人で前年と比べ88人（8.0%）減少しました。

○ **少年の検挙・補導人員は平成14年以降16年連続して減少傾向**

検挙・補導人員					
		平成29年	平成28年	増 減	率 (%)
総 数		1,017	1,105	△ 88	△ 8.0
内 訳	刑 法 犯	928	987	△ 59	△ 6.0
	特別法犯	89	118	△ 29	△ 24.6

* 検挙・補導人員とは、警察で検挙し、又は補導した人員をいう。

少年非行の特徴

- **男女別**では、男子853人、女子164人で前年に比べ男子は減少し、女子は増加しました。
- **学職別**では、中学生が357人で最も多く、次いで高校生、有職少年、小学生の順となっており中学・高校生が少年非行全体の61.2%を占めております。
- **年齢別**では、14歳未満が263人で最も多く、次いで16歳、15歳の順となっており、15歳以下が非行全体の51.7%を占めております。
- **刑法犯で検挙・補導した少年**は、928人で前年に比べ59人減少しました。

この内**凶悪犯**は8人で前年に比べ16人(66.7%)減少しました。**粗暴犯**は125人で、前年に比べ23人(15.5%)減少しました。凶悪犯のうち、**強盗**は2人で前年に比べ13人(86.7%)減少しました。**窃盗犯**は625人で、前年に比べ18人(3.0%)増加しました。

主な罪種別検挙・補導人員

法 令・罪種別		平成29年	平成28年	増 減 人 員	率 (%)
刑 法 犯	凶悪犯	8	24	△ 16	△ 66.7
	粗暴犯	125	148	△ 23	△ 15.5
	傷害	70	92	△ 22	△ 23.9
	恐喝	11	4	7	175.0
	窃盗犯	625	607	18	3.0
	万引き	356	330	26	7.9
	自転車盗	112	94	18	19.1
	オートバイ盗	59	51	8	15.7
	自動車盗	6	4	2	50.0
	占有離脱物横領	59	66	△ 7	△ 10.6
特 別 法 犯	覚せい剤取締法違反	4	5	△ 1	△ 20.0
	廃棄物処理法違反	7	11	△ 4	△ 36.4
	出会い系サイト規制法違反	2	4	△ 2	△ 50.0
	軽犯罪法違反	29	48	△ 19	△ 39.6

- **特別法犯少年**は、89人で前年に比べ29人(24.6%)減少しました。特別法犯のうち最も多い罪種は、軽犯罪法違反の29人で、特別法犯の全体の32.6%を占めています。

○ 乗り物盗の61.2%は少年の犯行

- 身近な犯罪9罪種と特殊詐欺の検挙総数に占める少年の割合は、22.8%を占めており、オートバイ盗の93.7%、自転車盗の58.3%、空き巣盗の21.4%が少年の犯行で依然として高水準で推移しています。

◎ 罪種別にみる検挙総数に占める少年の割合

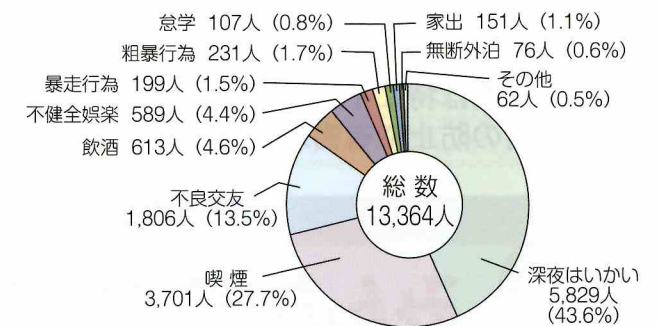
罪 種	総数(人)	少 年	成 人	少年の割合 (%)
自 動 車 盗	34	6	28	17.6
オートバイ盗	63	59	4	93.7
自 転 車 盗	192	112	80	58.3
車上ねらい	44	7	37	15.9
部品ねらい	10	1	9	10.0
空 き 巣	42	9	33	21.4
忍 び 込 み	13	1	12	7.7
ひったくり	4	0	4	0
万 引 き	1,995	356	1,639	17.8
特 殊 詐 欺	87	15	72	17.2
合 計	2,484	566	1,918	22.8

不良行為少年の現状

非行の初期的兆候である深夜はいかいや喫煙など不良行為で補導した少年は13,364人で、前年に比べ1,551人（10.4%）減少しました。

男女別では、男子10,691人、女子2,673人で男子が80.0%を占めています。

行為別では、深夜はいかいが5,829人で最も多く、次いで喫煙が3,701人となっており両者で全体の71.3%を占めています。



地域のリーダーとして“自主的に取り組んでいます” 三島警察署管内防犯協会 防犯指導員 野村あゆみ

三島警察署管内地域安全推進員協議会は、三島市と函南町の1市1町からなり9地域の連絡会で組織され、77名の地域安全推進員の方々が地域の安全・安心のために日々活動をしています。

各交番連絡会・駐在所連絡会単位で活動をしている中で、函南町には1つの交番連絡会と2つの駐在所連絡会があります。各交番・駐在所

単位での登下校の見守りや青色防犯パトロールはもちろんのことですが、函南町推進員全体での活動が毎月のように展開されています。

偶数月の15日年金支給日には、町内4か所の金融機関で、「オレオレ詐欺被害発生ゼロの日活動」の一環で、利用客1人ひとりにチラシと防犯グッズを渡しなが

『イルカ作戦』から始めた車上ねらい被害防止広報 榛南防犯協会 防犯指導員 鈴木清美

牧之原警察署管内には、日本有数の海水浴場である静波海岸、さがらサンビーチがあり、県内外から海水浴客やサーファーが集まり賑わいを見せています。今年も6月30日と7月1日に海開きが行われ、夏本番を迎えます。

長い海岸線を有するこの地区は、海水浴客やサーファーの車両を狙った「車上ねらい」の発生が懸念されるため、夏期の防犯対策として、海開き前に海岸付近に、車上ねらい被害防止を呼びかける防犯のぼり旗や、立て看板を設置しています。

平成16年に車上ねらいの被害はピークを迎え、海に入る人たちは、車の鍵をタイヤハウスに隠したり、なかには鍵をさしっぱなしで車を離れる人たちが後を絶ちませんでした。

当然、車上ねらいの被害は右肩上がりとなり、翌年『イルカ作戦』と銘打って車上ねらい撲滅を図りました。



また、中学校に出向き自転車のカギかけの大切さを伝えたり、高校生たちと一緒に駅周辺の駐輪場で、ツーロックキャンペーンをしたりしています。

秋の町内のイベントではブースを設けて、町民1人ひとりに防犯の必要性を伝えています。

これらの活動を通して「すごいな」と感じることは、長年にわたって活動の継続していることと、全て推進員の方々が計画し金融機関・学校・駅などに出向き協力していただけるように連絡を取りつけて活動をしていることです。

ほんとうにすばらしいと思います。まさに地域のリーダーとして自主的に取り組み“自分たちの町は自分たちで守る”そのお手本です。

これからも地域の皆さんが安心して暮らせるまちづくりのための防犯活動を期待しています。

『イルカ作戦』とは、「車の鍵は持ってイルカ!?!」からきていて、「鍵を抜いて、ストラップにつけた鍵を肌身離さず首にさげていましょう。」と、ストラップを配布しながら、呼びかけました。のぼり旗にもストラップにもイルカ作戦の文字で幅広く広報をした結果、車上ねらいの被害は徐々に減少しました。

「何それ？」っていうネーミングには意外な力があるものだと感じました。

『イルカ作戦』から早13年。海開きの前には「車上ねらい注意!」と書かれたのぼり旗を立てるのは毎年恒例となり、今年も地域安全推進員さんと設置した旗は海岸入口で潮風に吹かれて、はためいています。

犯罪のない安全で安心して暮らせるまちづくりは、わたしたち地域住民の共通の願いです。これからも実情に合った効果的な防犯活動を継続していきたいと思





コミュニティ活動集団が決定しました。

平成30年度の「コミュニティ活動集団」は、次の集団を指定しました。地域で新しいコミュニティの風を巻き起こすような活動を期待します。

門池コミュニティ推進委員会地域振興PJチーム（沼津市） つなぐ裾野原緑の会（裾野市） 呼子に住んでよかったなあ 富士川観光ガイド協会（富士市）

富士川地域の歴史文化、伝統行事、自然、風土等の情報発信 旧岩邊邸（木下邸）を楽しむ会

旧家の保全と活用で蒲原の暮らしを楽しく豊かに 駿河台支えあいの会「ぼちぼち」（藤枝市）

支えあいを大切に、地域に暖かなふれあいの輪を広げよう 菊川青少年少女合唱団（菊川市）

心をこめたハーモニーで聞く人の心に届く合唱を目指す NPO 法人ミライ（菊川市）

在住外国人の子供が日本語の取得や日本での生活を支援する 桃色かけがわ6（掛川市） 誰もが参加しやすい楽しい対話の場づくり

3世代ぶらっと（磐田市） いきいきわくわくだいすき東部おしゃべり会 豊田東そばづくりの会（磐田市）

楽しく地域づくり多世代連携で地域の活性化を図る 学習支援曳馬ボランティア委員会（浜松市）

将来を担う子ども達の学力UPを目指して いなさ青年団（浜松市） 出来る人が出来るコトを出来る時に出来る範囲で

子育て応援隊ふるりーる（湖西市） 疲れちゃったお母さんや子どもたちのホッとできる居場所

編集委員を 紹介します

本年度の本誌編集委員の皆様を紹介します。（敬称略）

- ・大澤由紀子（楽しいくらしクリエイター・本会推進専門委員）
- ・鈴木朝子（県広報協会常任理事兼事務局）
- ・高村 光（コミカレ修了者・沼津市）
- ・中村弘美（コミカレ修了者・掛川市）
- ・加藤隆康（県地域振興課副班長）



あなたのまちのコミュニティ活動情報誌

コミュニティ しずおか

2018
7月
No.151



一つになって笑いあう、中瀬2区村芝居

ふくみ会
（浜松市浜北区）

▼浜松市浜北区中瀬2区自治会は、145軒530人程の小さな地区である。毎年8月に地区を上げて開催される夏祭りは、子どもから高齢者まで楽しみにしているビックイベント。その中で平均年齢65歳、シニア男性22人で構成された「ふくみ会」の村芝居は、住民が一つになって笑い合う夏祭りの目玉でもある。

▼きっかけは、平成元年頃、地域の神社祭典の余興で村芝居をやったかどうかと発案があったが、照れや遠慮から中々実現されなかった。しかし、脚本演出を担当する山本さんが粘り強く口説き、5、6人集まった平成13年にやっと第1回上演にこぎつけたそう。

▼セリフ覚えに苦労し本番ではアドリブが連発、毎年終わるたびに「もう嫌だ」と言いながら18年経った。会員の高齢化が今後の課題というが、毎練習後の一杯と本番での住民の笑い声が継続の励みになっているという。今後も続けられる限り皆さんを楽しませてほしい。

※今年は8月18日（土）に開催されます！！

◇代表：大橋正和さん（問合せ・事務局 053-588-1855（山本））

【情報提供・佐藤勝彦】

Topics トピックス

クローズアップP2
最高の仲間になろう（磐田市）

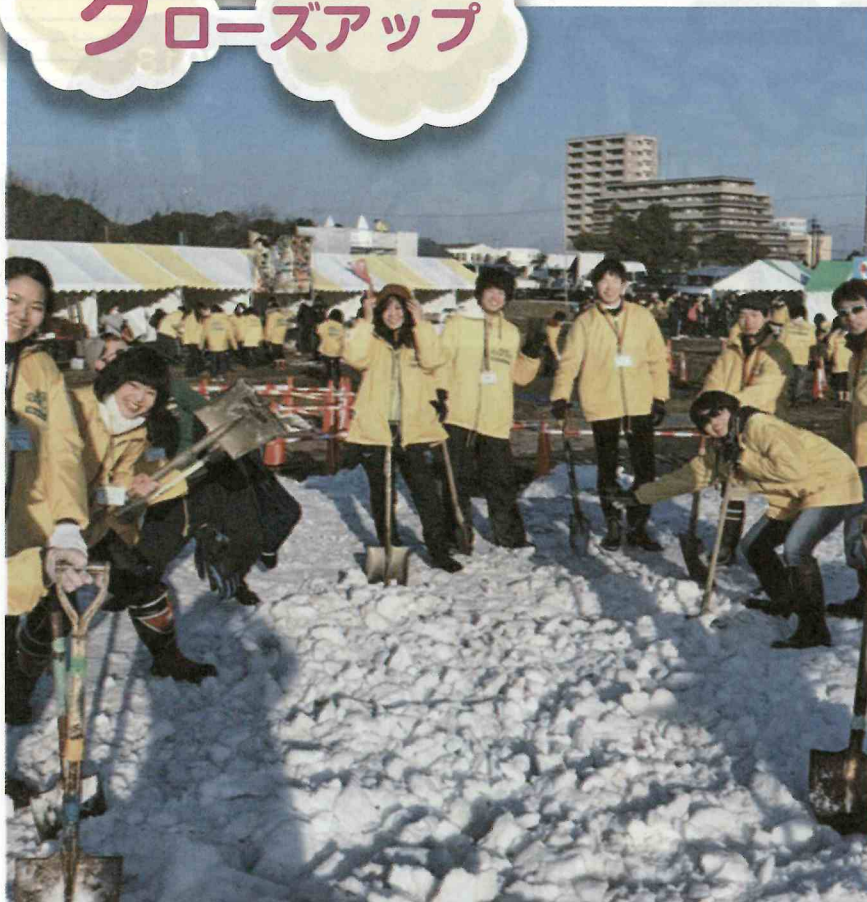
地域訪問記P6
ホテルも人も住みよい里づくり
感動を共有したい（島田市）



のりぎ・りえ

クローズアップ

創意工夫や新しい手法を活かしている団体を紹介します。



最高の仲間になろう

～35歳までの若者の成長の場を創造～

磐田市

若者いわたネットワーク (WIN)

もしも、雪には縁のないこの磐田地区に「ゆきまつり」というものがなかったら。それを毎年楽しみにしている子どもたちがいなかったら若者たちが集うこの場は存在しなかったのではないかな。そんな県内でも希少な「若者たちの成長の場」の持つ意義を改めてみつめる「クローズアップ」である。

若者の集まりとして

昭和 63 年から「ファミリーフェスティバル」という名で毎年開催されていた「いわたゆきまつり」は、平成 18 年にこの行事を支えていた地元青年団が休会したことと存続の危機に直面していた。「俺たちのゆきまつり

をなくすわけにはいかん」と有志数人が立ち上がり継続することとなり、その後、冬だけでなく年間を通じて地域のためになり、高校の文化祭のように楽しい活動を行いたい!と WIN として活動が広がっていった。

現在、団体会員も含め会員数 60 人(役員 15 人)男女比は半々。18 歳から 35 歳までの磐田市在住在勤者を中心に、磐田を盛り上げよう、活動を通じて交友の輪を広げようとして成長するコミュニティをめざす団体である。主な活動は、冬のいわたゆきまつりと磐田市内美化活動。その他、市内の他団体から声を掛けられ、一緒に活動をしている。

「ゆきまつり」の魅力、おそるべし。35歳での卒業後は？

取材は平日の夜、仕事終わりの方に集まってもらうことに。最初3人で始まったが、遠くは湖西市からも駆けつけてくれ、最終的に 8 人にもなった。

話を伺って一番印象に残ったことは、35 歳で活動を終了すること!世代交代を考えての設定よりも、「若者」という同じ土俵で語り合える年代がその辺りであると考えたようだ。年齢的に仕事や家庭に重きを置くようになる時期でもあろう。卒業がある事で、後を託す気持ちでアドバイスを惜しみなくできる。自然に世代交代が行われていることにもつながっていると感じた。

では、新しいメンバーをどうやって得るのか。「ゆきまつり」の活動に誘われてというパターンが多いという。取材に応じてくれた 8 人中 4 人は、「ゆきまつりに参加して」と答えた。前日から雪の整備、7,000 人もの来場者への対応、協賛金をいただく際に地域の方々からの温かい励まし、そこでの何物にもかえがたい達成感が若者にとって魅力のようだ。大々的に募集をすることもなく、とにかく口コミと SNS 等での呼びかけ。(うーん、若者らしいなあ。)

卒業後のことが気になった。OBとしての活動のお手伝いをする機会もあるが、あくまでもお手伝い。それ以外では、妊婦になり卒業した方を中心に、出産後「いわたゆるママサークル」を作り、子育て活動を進めているという。

10年目に向けて

6 月 1 日で丸 9 年。なんと活動を通じて良縁に恵まれ結婚し、子育てをしている会員も数十組いるとのこと。

来年で立ち上げ時からのメンバーは卒業してしまう。その一人伊藤さんが、「最近の若者は大人しい。何事にもチャレンジしてほしい!」と取材に同席した後輩たちを鼓舞する姿は少し寂しそう。

偏った活動にはしたくない。今年の定例会でも、これからの活動をそれぞれ考え、出し合ったという。さあ、若者たちの成長の場はこれからどう変化をしていくのか楽しみ!

将来、地域活動の核になるように

最後に、皆さんに今の思いを中心に聞いてみた。「県外出身者なので、知り合いを増やすために入った。今



楽しい交流会で親睦を深めます

は最高の居場所です」「外を歩くと知り合いに会う。まちに知り合いが増えると安心できる」「前に出るのが苦手だったが、いろいろな経験で苦にならなくなった自分がある」「WIN に入っていた姉の送り迎えから、いつのまにかメンバーになり、充実感一杯」「子どもたちが喜んでくれたのが忘れられない」「将来は、地域活動の核になって、新たなことに挑戦したい」聞いているうちに、いつのまにか時間が経過していった。私(編集委員)の娘たちの世代がそれより若い人たちから元気をもらった時間だった。これからも磐田から若者の活動を情報発信してほしい。がんばれ、WIN!



今回取材を受けてくださったWINの皆さん

◇代表:鈴木昇太さん
(問合せ・090-4235-0065)

【情報提供・安部詠司】

レポート・高村 光 編集委員



南伊豆町

南上小は地域を元気にする発信基地

南上小学校
体験学習サポーター(上サポ)



運動会でお披露目「きみどりさま」

▼平成27年に子どもたちの学びや心の育成、多様なコミュニケーションの場づくり等のサポートをする有志の会として発足した。もともと小学校と地域の連携はあるが、上サポを通じて学校という場所を中心に地域コミュニティの活性化につなげたいと考えている。会員は、保護者や地域住民から成り現在20人である。
▼昨年、南上地区をPRする強力な人材「きみどりさま」が誕生した。生徒が生み出したキャラクターで、名前の由来は、南上の緑豊かな自然を表したそう。子どもと大人が試行錯誤しながら遊び心を加えて本格的な着ぐるみを製作し、地域合同運動会でお披露目された。以来、学校行事にも登場し、南上を盛り上げる人気者である。
▼子どもたちには、このゆるキャラを活用するアイデアを自ら生みだし、動き出してほしいと思っている。今後は、「きみどりさままんじゅう」の製造から販売までのビジネス体験学習を考えている。

◇代表:山根美果さん(問合せ・0558-64-8333)

御殿場市

気軽に出入りできる居場所でありたい

地域ふれあいの居場所
「ふれんどカフェ」



老若男女、どなたでもお待ちしております

▼御殿場市にある「ふれんどカフェ」は、地域の中で友だちもなく悩みを一人で抱えている方たちのために、多くの方々とのお話や交流を通じ、心穏やかに過ごせる居場所づくりを目指している。
▼代表の栗原さんは、「ふれあい社会の創造」を唱える堀田力氏の話をもったことがきっかけとなり、平成29年から毎月第2火曜日に鮎沢公民館で誰でも気軽に出入りできる居場所づくりを始めた。異世代が集まるカフェでは、幼児を抱えたママたちの子育ての悩みや、地域との交流の仕方などのアドバイスの場となり、「暇をもてあまし何もしないので寂しく、物忘れ防止に!」と訪れる高齢者に、来訪者の食事の支度で台所仕事を手伝うことや幼児の世話をすることで、生きがいを見出す場の提供となるなど相乗効果が生まれている。
※100円でお茶とお菓子付きです。おしゃべりしに行ってみませんか。

◇代表:栗原真貴子さん(問合せ・090-1824-6300)

【情報提供・沓間 捷】

静岡市

里山、谷津山の再生活動

やつやま友の会



竹にロープを掛け引き倒していく

▼静岡市の市街地に位置する丘陵地の谷津山で活動する「やつやま友の会」は、谷津山を愛する60人からなる団体である。平成15年当時、土地所有者の高齢化などでお茶やミカン畑が放棄され、3割が竹林に覆われ暗く鬱蒼としていた。山の荒廃を危惧した初代代表が状況を改善しようと知り合い5人に声を掛けたのが始まりである。会では、市民や野生生物にとり良好な緑地となるよう、竹林伐採管理や樹木の保育の他、筍掘り、企業CSR活動への支援など月3、4回の活動を続けている。
▼発足から15年、管理地も約7haとなった。活動は土地所有者と協定を結んで行っている。今後管理地以外に活動地を広げるにあたり、土地所有者が代替わりにより山の状況把握が十分でないことから、境界確認に支障が出る 경우가多くなるのではないかと懸念される。
▼近年ハイカーが増え、目指していた緑地になりつつある。今後は道が荒れているハイキングコースの補修を関係者において取り組むべきテーマとしたい。

◇代表:大石久雄さん(問合せ・054-237-5715)

【情報提供・岡井聖一】



静岡市

ご近所の繋がりを求めて始めた夏祭り

瀬名桜藪夏祭り
実行委員会



舞台ではフラの他、9つの演目が披露される

▼静岡市葵区にある瀬名桜藪地区は、巴川の支流の一つ長尾川を上った川沿いにあり、今から50年程前に宅地開発され現在360世帯が暮らす地域である。
▼桜藪夏祭りは、「町内の親睦と活性化、子どもへの思い出づくり」をモットーに、新しい住民同士の繋がりを求め、自治会の協力のもと平成10年に始まった。このお祭りの企画から準備をしているのが6人の実行委員。自治会とは別組織で他の地区との違いは、20年前に声を上げた有志で成り立っている。代表者を設けていないが6人各々が何も言われなくても当日に向け自分で動き出すフットワークの良い仲間である半面、別組織なので後継者の育成が課題でもある。
▼今年で20回目を迎える祭りは、子どもだった世代が親となって参加するようになった。「自治会の協力と住民の協力がありこれまで続けてこれ、感謝している」と実行委員は言う。

【情報提供・木野和子】

掛川市

伝統工芸の葛布を次世代へ継ぐ

達人に学び伝える会



葛布の繊維をつくる葛芋作りの様子

▼平成10年、市主催の生涯学習講座で知り合った受講生仲間で「達人発掘講座」を開催し、素晴らしい技能を持つ高齢者から技を学んでいた。月日が流れ、達人の方々と同じような年齢に差し掛かり、次は学んだことを伝えていこうと方向転換。そこで掛川の伝統工芸葛布を守り伝えることを活動の軸にし、葛芋作り・葛織りの講座や展覧会を行っている。
▼この団体の面白いところは、葛布以外に「伝えられることは伝えよう!」と染物教室、サロンでの昭和スライドショー、子ども紙すき講座など、会員の能力を生かして幅広い活動をしているところだ。伝える主役になれる会員が多いことが、発足20年と長く続いている秘訣だろう。
▼近年、葛の講座には市外からの参加も多くなり、3月に開催した展覧会には500人以上が来場した。伝統工芸という事だけでなく、「究極のエコ製品」という視点から葛布をもっと今の生活にいかせないか体験を観光に取り込めないか、皆で考えているそうだ。

◇代表:藤井康子さん(問合せ・0537-26-4980)

【情報提供・柴田清一】

地域活動情報

詳細はホームページでご覧になれます(URL <http://www.sizcom.jp>)

No	市 町	活 動 名	主 催 者	趣旨・目的	月 日
1	小山町	歴史を感じる足柄聖堂に行ってみませんか!	足柄山聖天堂世話人会	人々に親しまれている寺社を守っていきたい。	平成30年4月20日(大祭) 年1回
2	沼津市	駿河の白隠さんを世界に発信!	駿河白隠塾	白隠禅師の偉業の中で、特に文化的な側面を日本国内外に広く伝えること。	年2回(フォーラム)
3	裾野市	わらうのinすその	裾野ラフタークラブ	“裾野から笑いの輪を広げたい”	平成30年5月26日(土) 年1回
4	静岡市駿河区	[Let's play in English ~英語であそぼう~]	サークル“英語であそぼう”	マンション内でのパパ・ママそして子どもたちのコミュニティ形成が目的。	月1回 日曜日
5	静岡市清水区	フラでのイベント参加、地域活動、ボランティア活動	mana Hula	フラダンスを楽しみながら、各地区での交流やボランティア活動	月2、3回(練習)
6	静岡市清水区	次世代に安心をおくろう	はなみすき有度	成人男女どなたでも活動に都合のつく人が自主的に気楽に楽しく参加する。	有度第一小学校参観会サポート 平成30年4月16、18日
7	島田市	「みんなの元気」で地域を楽しく	居場所「きらく」	健康づくり体操と楽しい催しで元気になって、地域のみんなに元気を分ける。	月1回 木曜日 9:30~
8	焼津市	西益津いきいきランド	西益津地区社会福祉協議会	地域のコミュニケーション向上と健康寿命の延伸を目的。	週2回
9	川根本町	人との縁、お茶との縁をつなぐ	川根茶縁喫茶	茶畑で、縁側で、農家さんとお茶談義に花を咲かせながら、縁をつないでもらう。	不定期開催
10	御前崎市	塩買坂をきれいに	塩買坂を愛する会	道路の清掃、草刈、花の手入れ等を行い、地域の親睦とゴミのない町にしたい。	年4回ほど
11	湖西市	発達障害がある子のきょうだいのおしゃべり会	子育て応援隊 ふるりーる	発達障害児の母親やきょうだい、子育てに困難を感じている母親たちの交流。	年3回

ホタルも人も住みよい里づくり 感動を共有したい

ぬくり 抜里エコポリス(島田市)

県中央を流れる大井川の右岸、川根本町に近い島田市川根町抜里。

「抜里エコポリス」は、50代から80代半ばの男性45人が、平成19年より国の交付金を利用して地区内の農業用水路等の保全と農村環境の保全をしながらホタルの育成に努めている。

なぜホタルなのか?

会長の兒玉徳治さんは40年前から抜里に暮らし、2年前から会の代表を勤める。参謀役の事務局長 中村和司さんは生まれも育ちも抜里地区で幼いころの抜里地区をよく知る。

なぜ、「抜里エコポリス」を始めたのか?昔は時期になると家の周りにホタルが飛び交い楽しかった思い出があった。そういった経験を今の子どもたちにも味わってもらい、その感動を共有したいという思いがあったからだ。



カワニナとそれ以外を選別をする

まずはホタルの生態を教えていただいた。ホタルは6月～7月に繁殖期を迎え盛んに発光し、川辺のコケに卵を産み付ける。ふ化した幼虫は水の中でカワニナを食べ成長、翌年4月ごろに川から上り土中でサナギになり5月下旬に羽化をするといった年間のサイクルだ。

まず、11月にホタルの幼虫の餌であるカワニナ(淡水巻貝)の採取を4、5回行い、キャベツや餅などの餌を与えて育てる。食べカスで水路を汚さないための工夫は、周辺の農



ホタルパーティー 年々参加者が増えている

家との良好な関係を保つ秘訣でもある。

3月には源氏ホタルの幼虫600匹を水路に放流。その後は鑑賞会の会場である川沿いに転落防止のロープを張り、足元の目安になる竹燈籠作り等の準備をしながら6月の出現を心待ちにする。

カワニナは十分に自生しているので、源氏ホタルが自然繁殖していきそうなものだが現実にはなかなか難しい様子だ。大雨での増水により幼虫やサナギが流れてしまうことも多々ある。昨年は、わずかに出現しただけだったそうだ。

地域との絆を築く

昨年は小学校から出張講座の依頼があり、児童との交流も図っている。発足から10年。この活動により、ホタルを通じて自然と住民同士のコミュニケーションが増えた。また、水路のゴミが減り地区の環境も良くなるなどの効果をもたらしている。



小学校での出張講座

毎年6月初旬から3週間程ホタル鑑賞会が開催され昨年は、約950人が抜里を訪れた。抜里という地名を多くの方に知ってもらえる機会になっている。

また、期間中には、抜里八幡神社境内でバンド演奏や軽食などの振舞いホタル観賞パーティー(1家族500円)も開催される。

今後の目標は、兒玉さんは「自生でホタルを増やす。抜里を笑いのこぼれる地区にしたい」、中村さんも「ホタルも人も住みよい抜里を目指す」と意欲的に活動を語ってくださった。郷土の自然を伝える事は大切な役目であり、抜里地区の方のウェルカムな心が人にもホタルにも優しい地域づくりに繋がっていると感じた。

◇代表:兒玉徳治さん(問合せ・090-6078-9711)

【情報提供・山本正子】



レポート:中村弘美 編集委員



150号記念対談 ～後編～

角替先生は、当協議会設立時から推進専門委員としてご支援いただき、法月さんは、創刊時から漫画を担当されてきました。

推進専門委員:角替弘志 氏

コミュニティ静岡漫画担当:法月理栄 氏

聞き手:コミ推協

コ:人のつながり方も変わってきました。

角:コミ推協がスタートした以前から、「あくまでも電子媒体のような物は道具で、顔と顔を合わせて触れ合いながらコミュニティはできていくんだよね」と言われてきたんだけど、最近はSNSによるつながりが非常に顕著になっていますね。イギリスでは、「勉強ができる環境があれば、学校には行かなくてもよい」という考え方が意外に強い。だけどそこにはいろんな落とし穴がいっぱいある。「顔と顔を合わせて体験を共通してという部分は、やっぱり人の生活にとっては大事だね」と改めて強調していかなければならない。

法:広く早くっていう点では、ネットはいいと思います。でも嬉しい時は抱き合ったり温もりが…そういうのあるじゃないですか。ネットは横には広がるけど、そういう深みにはなかなかいかないですよ。だからそういうことを皮肉って描けたらいいなとも思います。出来なくて歯がゆいです(笑)

角:紙は電子媒体に取って代わられるというけれども、紙媒体は残してほしいですね。電子媒体は、操作しないと情報を受け取れないが、紙媒体だとポツと出てきたり、色んな所で保管されている。古いと言われるかもしれないけど記憶として歴史を残していくためには紙媒体を残すことが絶対に必要だと思います。

コ:付き合い方も変わってきています。

法:玄関の形が変わったのが大きいような気がします。昔は鍵もかけず開けっ放しが普通だったじゃないですか。鍵をかけて家を出るのに慣れていました。(笑)

角:付き合いが多すぎちゃうと煩わしくなっちゃうよね。家族でもそうだけど、人との付き合いのバランスって非常に難しい。だけど人間関係の複雑さがあつたからつながりも深く楽しみも多かった。人間関係の中から楽しさも煩わしさも生まれてく

る。

法:人間関係のバランスってすごく大切ですね。

角:煩わしさもあるし楽しさもあるの。漫画の中でも意地悪な人が出てこない面白くないように。

コ:コミュニティは、人との付き合いをすること。だからその付き合いに触れ合うことが大事ですよ。今はそういうことに慣れるために、地域の活動に出ていこうって感じですね。

角:大きな怪我をしないためには日頃から小さな怪我をしといた方がいいよと。(笑)

法:なんとなくマンガのヒントをもらった感じがします。

コ:コミュニティ静岡で描き続けてきた感想をお願いします。

法:よくやってきたなーと…。四コマにオチがないと言われたらどうしようとおもいながら描いてきました。同じ頭で考えているので、長くやっている前にも描いた気がするなって思うことも。

角:でも同じでもいいんですよ。線の引き方とかセリフだとか微妙に違うから全く同じ物っていうのは絶対書けないはずですよ。

あの頃とこの頃は、法月さんがお感じになったことが、同じ状況だなあと読み手が感じたりできます。

法:ありがとうございます。(笑)

コ:今後のコミュニティ静岡に対する思いをお聞かせください。

角:続けて欲しいなと思います。この冊子は地域がどんな風に発展しているのかという証拠なんです。続いている事は、コミュニティの活動が継続して積極的に行われているっていう証拠ですから。この中に活動賞の記事があるでしょ?受賞団体を見てゆくと、地域の移り変わりがすごくよくわかりますよね。その時代の状況が冊子の中に一番表れている。

もう一つは活動している人にとって、「私たちの地域でもマネできるんじゃない?」というヒントを与えてくれる冊子でもあります。

「人は機械とは違う、だから価値がある」手作りは世界に一つしかなく、そこで文化の発展が出てくる「コミュニティの中で人が思うように思いっきりやればいいんだよね」と僕は思う。そうすることでいろんな活動が生まれ広がっていく。

法:つまるところは人間と人間との触れ合いですね。やっぱりそういう部分を描けたらいいな。



創刊から38年、デザインも変化していった